

# 2026年度 第69回東日本学生バドミントン選手権大会 開催要項（案）

1. 主催 一般社団法人全日本学生バドミントン連盟
2. 主管 北海道学生バドミントン連盟
3. 後援 北海道・札幌市・北海道新聞社（予定）・北海道バドミントン協会
4. 協賛 株式会社ジーシーシー・ラケットクリエイティブ株式会社（日本バドミントン専門店会）・ヨネックス株式会社（予定）
5. 協力 北海道学生バドミントン連盟加盟大学
6. 期日 2026年8月26日（水）～9月4日（金）
7. 開催地 北海道札幌市
8. 日程 8月26日（水） 開会式・代表者会議（16：00～）  
8月27日（木）～29日（土） 団体戦  
8月29日（土）～9月4日（金） 個人戦  
9月4日（金） 閉会式（競技終了後）  
上記は予定であり、組み合わせ・タイムテーブル確定後に確定する。  
確定後は全日本学生バドミントン連盟および北海道学生バドミントン連盟、東北学生バドミントン連盟、関東学生バドミントン連盟のホームページにて公表する。
9. 会場 北海道立総合体育センター（北海きたえーる）  
〒062-8572 札幌市豊平区豊平5条11丁目1番1号（電話 011-820-1703）
10. 種目 団体戦：男子・女子（2複・3単）  
個人戦：男子単・複、女子単・複、混合複
11. チーム編成 (1) チーム役員（部長・顧問・監督・主将・主務各1名、コーチ4名まで）選手4～14名とする。  
(2) チーム役員のうち、選手として出場するものは選手人数に含める。  
(3) 申込後の団体戦のメンバー変更は代表者会議終了までに指定の用紙にて申請できる。それ以降の変更は認めない。  
(4) 団体戦参加校の責任者は、メンバー変更届やオーダー用紙等で必要なため、必ず印鑑を持参すること。
12. 競技規則 令和8年度(公財)日本バドミントン協会競技規則・同大会運営規程及び同公認審判員規程による。※代替スコアリングシステム2. 1ゲーム15点で2ゲーム先取の3ゲームマッチを適用する。
13. 競技方法 (1) 各種目ともトーナメント方式とし、3位決定戦は行わない。  
(2) 団体戦の試合順は単1・単2・複1・複2・単3とする。  
(3) 団体戦は3マッチ先取とする。  
(4) 団体戦は2コート展開で実施する。
14. 使用用器具 令和8年度(公財)日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び令和8年度第1種検定合格水鳥球を使用とする。
15. 参加資格 (1) 2026年度(公財)日本バドミントン協会会員登録を完了している者。

(2) 2026年度(一社)全日本学生バドミントン連盟及び北海道学生バドミントン連盟、東北学生バドミントン連盟、関東学生バドミントン連盟の登録を完了している者。

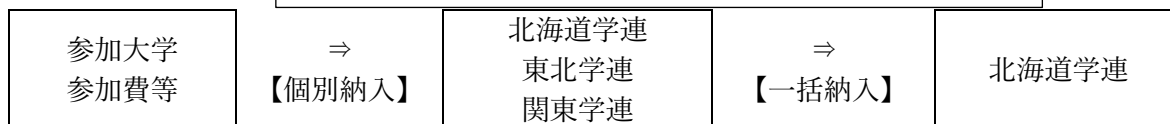
(3) 個人戦は、3種目(単・複・混合複)の内、2種目まで出場することができる。

16. 組合せ (一社)全日本学生バドミントン連盟指名のレフェリーもしくは、デピュティレフェリーの指示の下、北海道学生バドミントン連盟との間で厳正に執り行う。

17. 参加費等  
団体戦 1チーム 20,000円  
個人戦 単1名 3,000円  
複1組 6,000円  
混合複1組 6,000円  
運営・施設使用料 選手一人1,000円

18. 参加費等納入方法  
(1) 参加大学は参加費を各地区学生連盟が定める期日までに**各地区学生連盟指定の口座に納入**すること。納入先については、登録地区学生連盟の指示に従うこと。申込後に出場を取り消しても、参加費は返金しない。  
(2) 各地区学生連盟は各大学から納入された参加費を一括して下記の主管学生連盟の口座に納入すること(参加費の正誤については、各地区学生連盟の責任において措置すること)。

振り込み先：北洋銀行  
支店：北二十四条支店(読み きたにじゅうよじょうしてん)  
店番：319  
口座：普通預金  
口座番号：4182120  
口座名：北海道学生バドミントン連盟



19. 申込締切 各地区学生連盟にて取りまとめるため、以下の各地区学連の申込締切日に従うこと。なお、各地区で参加大学数や地区大会の状況が異なることを考慮して締切は各地区で設定する。

	参加申込締切	参加費等納入締切
北海道学連所属大学	7/10(金)	7/10(金)
東北学連所属大学	7/3(金)	7/3(金)
関東学連所属大学	7/6(月)	7/6(月)

20. 参加申込方法 (1) 参加大学の行う手続き

- ① (一社)全日本学生連盟ホームページからダウンロードした所定の申込書(Excel)に必要事項を入力し、「入力したファイル」を電子メールにて所属する地区学連宛てに送信する。各地区学連のメールアドレスは以下に記載の通り。  
※メールの件名、ファイル名は「【〇〇大学】東日本\_申込」とすること。
- ② 混合複に他大学同士でペアを組む場合、申込書は双方から提出すること。
- ③ 送信したファイル、メール送信記録は残しておくこと。

【北海道学連】hokkaido.bad+higashi@gmail.com

【東北学連】info@tohoku-gakusei-badminton.com

【関東学連】 kantoibf.madoguti@gmail.com

(2) 各地区学連の行う手続き

①各地区学連は、各地区登録の参加申込書を取りまとめ、(公財)日本バドミントン協会への登録状況を確認のうえ、北海道学連にメールで送付するとともに、ccにて(一社)全日本学連(総務部、競技部)に送付する。メールアドレスは以下に記載の通り。

②各地区学連は参加申し込みの際に「地区学連内ランキング(団体)名簿」を主管学連に提出する。

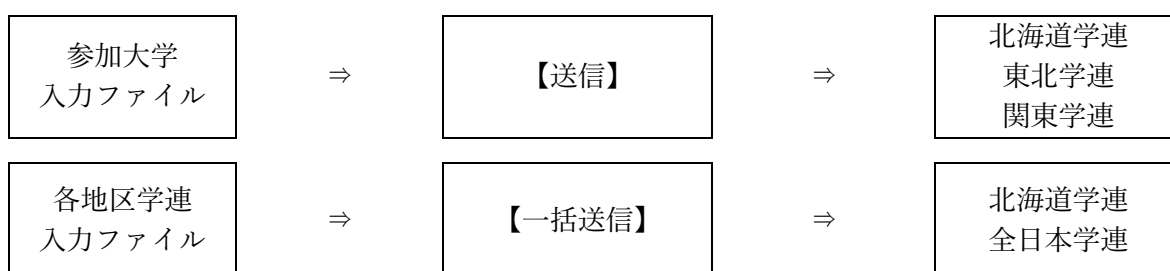
**北海道学連：団体3位以上、東北学連：団体3位以上、**

**関東学連：団体16位以上**

【To 北海道学連】 hokkaido.bad+higashi@gmail.com

【Cc (一社)全日本学連 総務部】 japanibf.info@gmail.com

【Cc (一社)全日本学連 競技部】 japanibf.kyoudgi@gmail.com



- 2.1. 表彰 (1) 団体戦優勝校には、優勝杯並びに賞状の授与を行う。  
(2) 団体戦3位までの入賞校には、賞状の授与を行う。  
(3) 個人戦優勝者には、優勝杯並びに賞状の授与を行う。  
(4) 個人戦3位までの入賞者には、賞状の授与を行う。  
(5) 表彰を受けるものは、競技終了後の表彰式に必ず参加すること

- 2.2. 開会式・代表者会議 日時 2026年8月26日(水) 16:00~  
会場 北海道立総合体育センター(北海きたえーる)サブアリーナ(予定)  
各チーム(男子チーム、女子チームは各々)1名、必ず参加すること。参加者はチームウェア、シューズを着用すること。

- 2.3. 大会事務局 〒069-8511 北海道江別市文京台23番地 北翔大学 竹内雅明研究室気付  
北海道学連 専務理事 竹内 雅明  
メールアドレス:hokkaido.bad+higashi@gmail.com  
Webサイト:https://gakubad.jp

- 2.4. 着衣 色付き着衣を使用する場合は競技の品位を保つために(公財)日本バドミントン協会審査合格品とし、上衣ウェアの背面には、(一社)全日本学生バドミントン連盟ホームページ「各種書類」にある『着衣上の背面、ロゴ等の表示に関する取り決め』を参照のこと。  
大学名を横30cm 縦15cmの範囲内に必ず明示すること。また、ゼッケンを使用する場合には、横30cm 縦15cmを基準とし、必ず四隅を固定すること。

- 2.5. 備考 (1) 施設利用料やシャトル代、運営に係る費用等の高騰に伴い、本大会では出場選手1名につき運営・施設使用料1,000円を徴収する。  
(2) 部長・顧問・監督・コーチ・主将・主務・選手のうち、選手席ベンチおよびコーチングシートに着席できる者は、(公財)日本バドミントン協会に登録

- し、参加申込書に登録番号が記載されている者のみである。
- (3) 部長・顧問・監督・コーチ・主将・主務・選手は、マッチにふさわしい服装で臨むこと。また競技場に入る際は必ず室内シューズを着用すること。
  - (4) 事故があった場合には、応急処置は行うが、その後の責任は各参加者の負担とする。
  - (5) 病気・事故に備えて、各自健康保険証を持参すること。
  - (6) 本大会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用される。
  - (7) 大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはない。
  - (8) 本大会の一部の試合は、インターネット配信を予定している。また大会結果・写真等は、関連ホームページ・報道機関等に提供・公開されることがある。
  - (9) 開催地のゴミの分別収集にご協力ください（ゴミは原則各大学で持ち帰ってください）。
  - (10) 本大会に出場する競技者は、本大会への参加に際し、本大会の主催者である（一社）全日本学生バドミントン連盟および北海道学生バドミントン連盟（以下、「主催者等」という）が、大会における肖像並びに撮影等に関して、本大会の広報・普及の目的で以下の利用を無償で期限の定めなく行うことを了承するものとする。
    1. 大会に関連して肖像、氏名、音声、略歴、記録等（以下、「肖像等」という）の撮影、収録、収集、編集（以下、「撮影等」という）に関すること
    2. 撮影した肖像等の国内外における配信・放送・インターネット掲載に関すること
    3. 撮影等した映像のダウンロード販売等の二次的利用に関すること
  - (11) 主催者等が前述の肖像などの撮影、配信、二次的利用などを行うにあたり、本業務を第三者に委託することがあることを予め了承するものとする。
  - (12) 本大会の試合の静止画および動画の撮影について、フロアで撮影を希望する場合は事前に主催者へ申し出ること。未申請の場合はフロアでの撮影は認めない。また、撮影者は各チーム1名のみ（男女出場している場合は男子チームに1名、女子チームに1名）とする。
  - (13) 撮影場所に関係なく、撮影物をインターネット上で配信する場合において、自チーム以外の人物が写る場合は、その人物にできるだけ許可を得ること。なおその配信の停止や削除の依頼があった場合は速やかに対処すること。また、インターネット上で公開する動画については1ラリー程度の長さまでとし、連続した2ラリー程度の長さの動画は公開を認めない。
  - (14) 上記を遵守できない場合、当事者が所属する大学（当事者が関係する大学）に対して今後一切の撮影を認めない。また、今後の本大会への出場を認めないこともあり得る。

以上